

いのちの育ちと食① 命を大切に作る心、感謝する心をもつ

○背景

自然に囲まれた地域で暮らしてはいるが、保育所や学校以外で米や野菜を育てたことのない子どもも多く、農業体験を子どもと一緒にしたことのない保護者も多い。このことから、家庭において、親子ともに、野菜等の作物を育てて、収穫することや自然に触れる機会が少ないことがうかがえ、自分たちが口にする食材が命と繋がっていることや生産者をはじめ多くの人々の苦労や努力に支えられていることを意識する機会は少ない状況にあると考えられる。

○目的

食を通じて、自らも含めたすべての命を大切に作る力を養う

○ねらい

命を大切に作る心、感謝する心をもつ

○プログラム内容の概要

生産者との交流や調理に関わる人々について知ることを通して、作物をつくる苦労や喜び、また、食材が自分たちの口に入るまでの工程に関わる人々について知ることによって、より身近に食材を感じ、食べ物を大切に作る心を身に付けるとともに、自分たちの食生活が、生産者をはじめ多くの人々の苦労や努力に支えられていることを理解する。

○プログラム例 『私たちの食を支える人々について知ろう！』

幼児対象（20分程度）

| 時間 | 活動 | 支援及び留意点 | 到達目標 | 準備物 |
|-----|--|---|---|--|
| 2分 | 導入 | 概要を伝える | 学習内容を知る | |
| 15分 | <p>①【料理に入っている食材あてクイズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 料理にどんな食材が入っているか発表する <p>②【①の食材について知る】</p> <ul style="list-style-type: none"> どこで生産される食材か知る（自分の住む地域で生産される食材を取りあげる） <p>③【口に入るまでの工程を知る】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食材が料理となって口に入るまでに、誰が関わっているか考え、発表する 家庭生活についても考える | <ul style="list-style-type: none"> 料理に使われている食材に興味をもたせる 食材に興味をもたせる 口に入る以前の元々の形や育ち方等を伝える（実物を触る体験を盛り込む） 料理ができるまでに、調理する人だけでなく、生産や運搬等で多くの人々が関わっていることを伝える | <ul style="list-style-type: none"> 料理や食材に興味をもつ 食材に興味をもつ 自分の口に入る形と元々の形が違うことに気付く 自分の口に入るまでに多くの人々が関わっていることに気付く 感謝して食べようとする心をもつ 家庭で料理を作ってくれる人に感謝の心をもつ | <ul style="list-style-type: none"> 料理の写真または実物 産地マップ 食材の元々が分かる資料や実物 食材が口に入るまでの工程図 関わる人々の写真（園給食等に関わる身近な人を取りあげる） |
| 3分 | まとめ | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りを行い、感謝して食事をする意識をもたせる | <ul style="list-style-type: none"> 口に入るまでに多くの人々が関わっていることがわかる 感謝して食べる心をもつ | |

小学校低学年児童対象（45分程度）

| 時間 | 活動 | 支援及び留意点 | 到達目標 | 準備物 |
|-----|---|---|---|--|
| 5分 | 導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・概要を伝える ・生産者（野菜の生産を行う）の紹介（何を作っているかは知らせない） | 学習内容を知る | |
| 30分 | <p>①【生産者（野菜の生産を行う）からクイズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花や種から何の野菜か考える ・葉や茎、根がついたままの状態の野菜を知る ・どこで生産される食材（自分の住む地域で生産される野菜）か知る <p>②【収穫までの過程を知る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者の仕事内容を知る <p>③【収穫や出荷までの工夫や苦勞を知る】</p> <p>④【野菜が口に入るまでの工程を知る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者が作った野菜を使った料理を知る ・食材が料理となって口に入るまでに、誰が関わっているか考え、発表する ・家庭生活についても考えさせる | <ul style="list-style-type: none"> ・栽培している作物の花の写真や種を見せて、何の野菜か考えさせる ・産地を紹介する ・野菜そのものしか見たことのない子どもに、植物としての野菜を認識させる ・野菜ができるまで、どんな仕事をしているか伝える ・生育や農作業の様子などを伝える ・子どもたちに自由に質問させ、生産者の工夫や苦勞、喜び等の気持ちを伝える ・規格不適合などにより、作っても出荷できないものがあることを伝える ・料理ができるまでに、調理する人だけでなく、生産や運搬等で多くの人に関わっていることを伝える | <ul style="list-style-type: none"> ・生産物に興味をもつ ・自分の住む地域で生産される野菜を知る ・生産過程について分かる ・生産者の気持ちが分かる ・自分の口に入るまでに多くの人に関わっていることに気付く ・感謝して食べようとする心をもつ ・家庭で料理を作ってくれる人に感謝の心をもつ | <ul style="list-style-type: none"> ・花の写真や種など ・実物の野菜 ・産地マップ ・生産過程の写真や図など ・出荷できないような野菜の実物 ・食材が口に入るまでの工程図 ・関わる人々の写真（学校給食等に関わる身近な人を取りあげる） |
| 10分 | まとめ ・感想を書く | <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを行い、感謝して食事をする意識をもたせる | <ul style="list-style-type: none"> ・口に入るまでに多くの人に関わっていることが分かる ・感謝して食べる心をもつ | ワークシート (P.28) |

ワークシート（例）

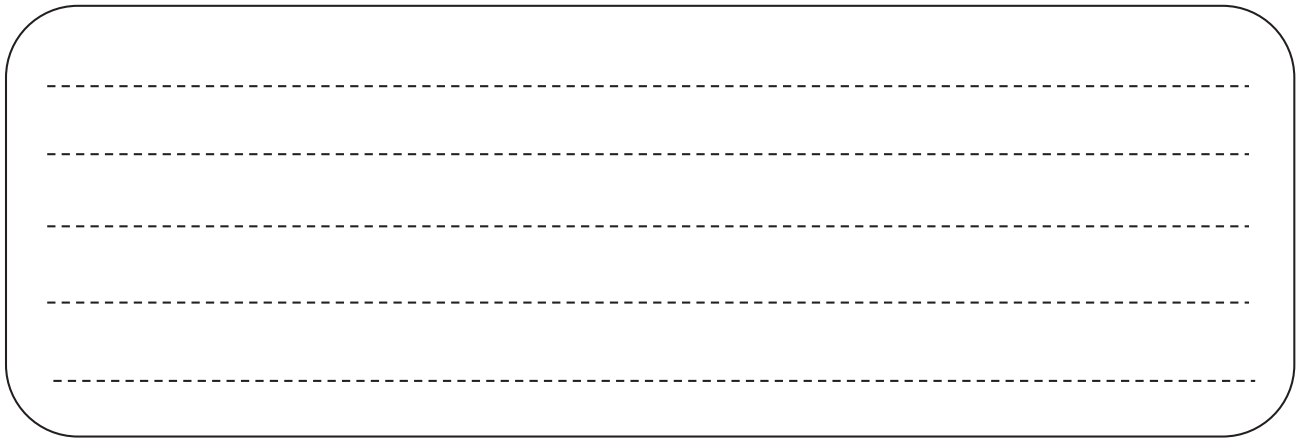
なまえ
名前（

）

がくねん
学年（

）

きょう がくしゅう かんそう か
○今日の学習の感想を書きましょう。



てがみ か
○（生産者）さんに手紙を書きましょう。

